

人工呼吸器装着者向け 災害対策マニュアル (ご家族向け)

—充電について—

松戸市医師会

災害医療救護対策委員会 作成

2022年9月19日 Ver.1

充電のコツ

3日間自宅避難を続けるには、途中で充電が必須

◎車のあるご家庭

ポータブル電源は、使用していない間に、車の中でカーインバーター経由で充電

◎車のないご家庭

日中に避難所などにポータブル電源を持ち込んで充電させてもらう。

※避難所で必ず充電させてもらえる保証はなし。近所の人を借りる方法もある

※機械ごとの充電手段・持っている人工呼吸器の台数・人工呼吸器の使用時間によるが、可能な方については、**カーインバーターを経由して**以下も充電しておくが良い。

・使っていない人工呼吸器（内部バッテリーを充電する）・外付けバッテリー

→事前に看護師さんと一緒に、何を充電したらよいか確認しましょう。

充電に何時間かかるか、どこで充電するか把握しておきましょう

基本の方法

ポータブル電源に車から充電

必ずエンジンをか
けてからつなぐ ⚠



室内でポータブル電源から給電



カーインバーター (DC/ACインバーター)

車のバッテリーから電源をとるために



→できれば**純正正弦波・正弦波**の製品

※一部の電気自動車、ハイブリットカーなどで100V電源用コンセントがついている場合はカーインバーターは不要

車での充電の実際

繋ぐ前に先に必ずエンジンをかける（ヒューズが飛ぶのを避ける）

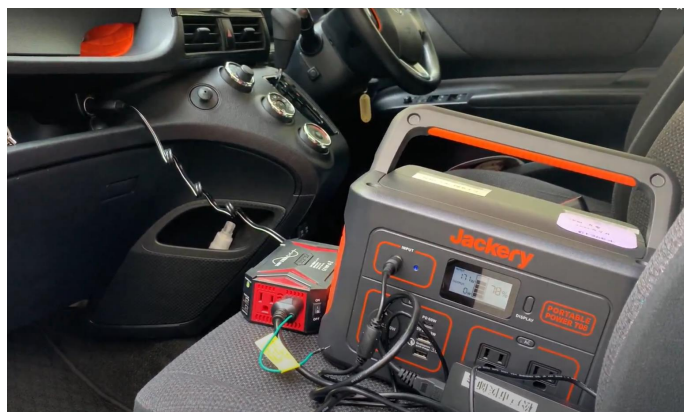


車の機種によっては、アイドリングストップ時に電力供給が止まるので注意。
走行中に使用できるか購入したら一度チェックしてください。

(補足) カーインバーターのおすすめ

当院での実験 ※シガーアダプターが付属している機種

カーインバーター
+ACアダプター (普通のコンセント)



Input 170W前後

付属のシガーアダプター



Input 80W前後

- ◎カーインバーターを挟んでポータブル電源を充電した方が、**速く充電できる!**
(災害時に充電時間が少しでも短いことは有利)
※車自体にコンセントが付いていない場合 ※車・ポータブル電源の機種により差はある
- ◎カーインバーターが電圧の変化を和らげる→**機械も故障しにくい**
- ◎ (注意) シガーソケットからとれる電気の量は車の機種ごとに上限があるので
カーインバーター使用時もそれを超えないように使用 (普通車だと10A~15A,12Vが多い→車種によるが一般的には120W~180Wが限度)

(補足) 人工呼吸器のバッテリーの基本

★機種によって異なるため要チェック★

- ①内部バッテリーの有無 (時間)
- ②外付けバッテリーの有無 (時間・台数)
- ③バッテリー専用充電器があるか
(単独で充電できるか・充電方法)

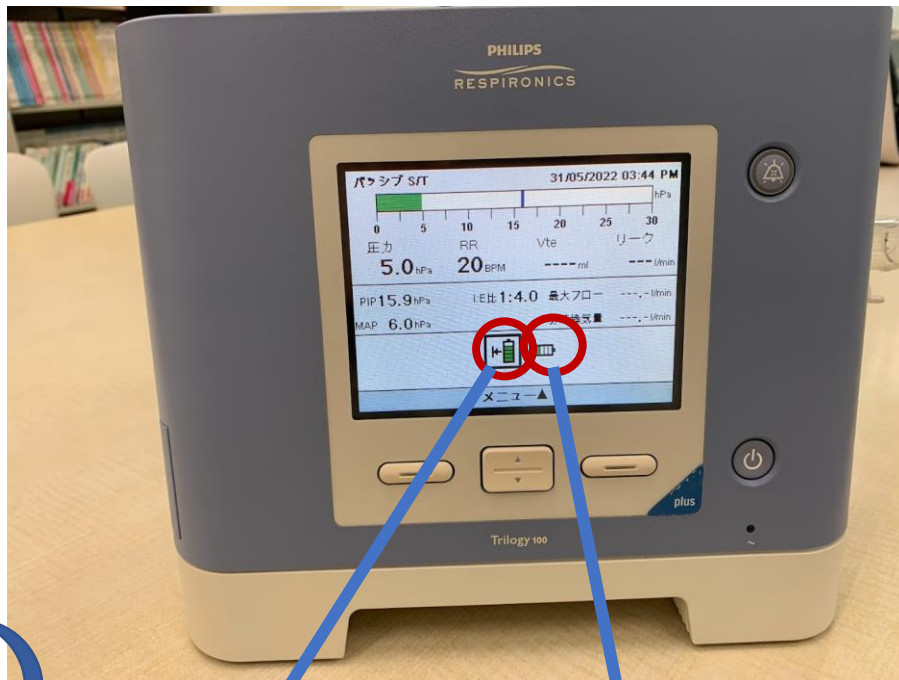
←看護師さんに確認しましょう！

例：トリロジー



取り外せるバッテリー
(外付けバッテリー)

トリロジーの場合は専用充電器なし
(外付けバッテリー単独で充電不可
→右の写真のように呼吸器に
はめている時のみ充電)



取り外せるバッテリー
(外付けバッテリー) 1台

取り外せないバッテリー
(内部バッテリー) 1台

※基本的には標準プランに追加でバッテリーを多くお出しすることはできません。